

第2次郡上市総合計画前期基本計画(平成28年度～令和2年度)\_郡上市行政点検外部評価結果一覧表

基本目標	基本方針 (目的)	目指す姿 (目標)	施策 (方策)	責任課	責任課による一次点検 (内部評価)の総合評価	外部評価による二次点検の評価 (一次点検結果に対する妥当性の評価・概要)	外部評価 実施年度	成果指標名 (目指す成果)	関連施策	現状値 (H26)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	単位	ストック フローの別	総合 戦略 KPI	
第1分野 地域資源を活かして 産業を育てるまち 『産業・雇用』	(1)豊かな自然を活かした農業・畜産業・水産業を育てます	地域の特性を活かした農畜水産物の生産・販売により農家所得が増加し、農地の多面的機能が維持される魅力のある農山村を目指します	①生産体制の強化 ②担い手の育成 ③農地の保全・有効活用 ④販売戦略の強化	農務水産課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R2	1 農業・水産物の生産額の増加	①④	2,417	2,270	2,429	百万円	フロー	
									2 農作物の有害鳥獣による被害額の減少	①③	48	49	33	百万円	フロー	
									3 認定農業者及び認定新規農業者数の増加	①②	137	157	147	人・団体	ストック	
									4 人・農地プラン策定地区の増加	②③	15 (H27)	63	31	地区数	ストック	○
									5 耕作放棄地面積の減少	①③	6.5	5.5	5.5	ha	ストック	
									6 農畜産物の市場出荷販売額の増加	①④	2,466	2,426	2,496	百万円	フロー	
									7 市内農産物直売所・青空市場の販売額の増加	①④	356	276	386	百万円	フロー	
									8 農林畜水産物のブランド化件数の増加	④	0	22	20	件	ストック	
									9 6次産業化事業数の増加	①④	2	15	17	件	ストック	○
	(2)豊富な森林の保全と活用を図ります	市域のおよそ9割を占める森林を守りながら、そこに携わる人々がこれらを資源として活用し生活できる仕組みの確立を目指します	①木材生産体制の整備 ②森林の適正保全・管理の推進 ③森林資源の活用促進 ④森林技術者の確保・育成	林務課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	一部適正な評価が行われていない	R1	1 間伐実施面積の増加	②③④	1,103	788	1,200	ha	フロー	
									2 小規模森林整備件数の増加	②	8	12	20	件	フロー	
									3 木材生産量の増加	①③④	70,000	114,676	150,000	m³	フロー	○
									4 路網密度の増加	①②	23.9	25.9	25.7	m/ha	ストック	
									5 森林技術者数の増加	④	190	148	200	人	ストック	
									6 市産材住宅建築棟数の増加	③	224	566	520	棟	ストック	
									7 木質燃料ストーブ設置件数の増加	③	157	333	450	件	ストック	
	(3)ひと・もの・情報の集まる商工業を育てます	郡上の特産品や地場産業など、地域資源を活用した産業によって人が集まる賑わい空間を創出し、地域の産業を活性化化する商工業者が育っています	①地域産業の活性化 ②賑わい空間の活性化 ③事業承継支援	商工課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R3	1 商談会への出展件数の増加	①	4	43	25	件	ストック	
									2 新商品開発件数の増加	①②	1	9	32	件	ストック	○
									3 ビジネスマッチングにおける契約件数の増加	①②③	29	107	150	件	ストック	
									4 廃業予定者と事業承継希望者とのマッチング件数の増加	①②③	3	16	10	件	ストック	
									5 空店舗等を活用した事業への支援件数の増加	①②	0	45	15	件	ストック	
	(4)地域産業の核となる観光・交流産業の活性化を図ります	四季を通じて、誰もがさまざまなメニューを楽しみ、満足して帰っていただける観光のまちを目指します。また、市民・事業者・行政が参加・連携して、心からのおもてなしを提供する観光のまちを目指します	①観光資源の魅力向上 ②誘客促進・情報発信 ③受入体制の強化	観光課	C	目指す姿に向けてあまり順調といえず、一層の努力を要する	概ね適正な評価が行われている	H30	1 入込観光客数の増加	①②③	635 (H27)	386	666	万人	フロー	
									2 市内宿泊客数の増加	①②③	49 (H27)	31	60	万人	フロー	○
									3 外国人宿泊客数の増加	②③	11 (H27)	6	40	千人	フロー	
									4 郡上市観光連盟HPアクセス数の増加	①②	645	535	1,251	千件	フロー	
									5 観光キャンペーン実施回数の増加	②	36	0	39	回	フロー	
									6 外国人観光客取扱実績(市関連)の増加	②③	31	0	52	千人	フロー	
	(5)雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境を目指します	郡上に残って働きたい、郡上に戻って働きたい、郡上に来て働きたいという人が増えるような雇用の場や機会が確保され、就職後にもワークライフバランスのとれた職場環境のもと生き生きと働いています	①雇用の創出 ②雇用環境の整備 ③人材の確保	商工課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	一部適正な評価が行われていない	H29	1 創業者数の増加	①	8 (H27)	73	120	人	ストック	○
									2 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」数の増加	②	4 (H27)	7	9	社・団体	ストック	
									3 市内外の学校(高校・大学)に郡上市内企業への就職を働きかけた回数の増加	③	11	6	24	回	フロー	
									4 新規就職者数の増加	③	97	134	120	人	フロー	○
									5 雇用拡大奨励金申請対象者人数の増加	③	15	98	20	人	フロー	○

第2次郡上市総合計画前期基本計画(平成28年度～令和2年度) 郡上市行政点検外部評価結果一覧表

基本目標	基本方針(目的)	目指す姿(目標)	施策(方策)	責任課	責任課による一次点検(内部評価)の総合評価	外部評価による二次点検の評価(一次点検結果に対する妥当性の評価-概要)	外部評価実施年度	成果指標名(目指す成果)	関連施策	現状値(H26)	実績値(R2)	目標値(R2)	単位	ストックフローの別	総合戦略KPI
第2分野 美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち 『環境・防災・社会基盤』	(1)自然環境を守り、快適な住環境の実現を図ります	貴重な資産である自然環境を保全し後世に残すとともに、住んで良かった、住みたいと思える魅力のある住環境づくりを目指します	①自然環境の保全 ②適正な土地利用 ③良好な住環境整備	環境課	B 目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R2	1 河川水質調査箇所のうち基準を満たす箇所の割合の維持 2 不法投棄(量)の減少 3 国土利用計画法に伴う土地売買届出違反件数(無届)の減少 4 景観形成住民協定締結件数の増加 5 郡上市景観百景認定件数の増加 6 空き家の利活用件数(観光課集計)の増加 7 空き家等活用改修費補助金活用件数(政策推進課集計)の増加 ア この1年間に何らかの環境美化活動に参加したことがある市民の割合	① ① ② ③ ③ ③ ③ -	100 3,990 8 37 5 0 2 61.9(H27)	100 1,220 5 37 8 33 33 62.5	100 2,800 3 40 13 30 14 65.0	% kg 件 件 件 件 件 %	- フロー フロー ストック ストック ストック ストック -	
	(2)循環型社会の実現を図ります	資源を有効利用し、環境への負荷を減らすため、廃棄物の減量・適正処理、4Rの推進、再生可能エネルギーの導入により循環型社会の形成を目指します	①循環型社会の形成推進 ②再生可能エネルギーの活用推進	環境課	B 目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	一部適正な評価が行われていない	H30	1 市で処理するごみのリサイクル率の増加 2 小水力発電所の設置件数の増加 3 木質燃料ストーブ設置件数の増加【再掲】 ア 日ごろからごみの減量や分別に気をつけている市民の割合	① ② ② -	14.8 1 157 91.3(H27)	13.0 5 333 88.8	16.0 4 450 95.0	% 箇所 件 %	- ストック ストック -	
	(3)暮らしの中の安全・安心を守ります	人口減少が進む中、自主防災組織の組織力や機動力を高め、初動体制の整備を行うとともに、地域の防災リーダーや消防団員の確保を図り、地域防災力の向上を目指します。また、常備消防の機能を充実させ、防災体制の総合的な強化を図ります。交通安全対策、生活安全対策、各種の災害対策を推進し、安全・安心な市民生活を実現します。	①防災体制の整備 ②市民の安全対策の推進 ③災害危険箇所の解消 ④建築物耐震化の推進	総務課	B 目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	H29	1 防災士資格取得者数の増加 2 消防団員数の増加 3 耐震性貯水槽整備数の増加 4 避難訓練を行う自主防災組織数の増加 5 (実際に活動に従事する)救急救命士数の増加 6 高齢者交通事故による死傷者数の減少 7 危険空家の減少 8 災害危険箇所の減少 9 木造住宅耐震補強工事補助件数の増加 ア 災害時の避難先を知っている住民の数	① ① ① ① ①② ② ② ③ ④ -	50 1,894 77 186 21 33 242(H28:128) 125 14 83.2(H27)	136 1,839 101 178 25 12 131 104 26 90.4	220 1,920 101 213 26 20 110 90 32 100	人 人 基 団体 人 人 棟 箇所 件 %	ストック ストック ストック フロー ストック フロー ストック ストック ストック -	○
(4)効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります	道路、橋梁、上下水道などの社会基盤の充実を図ることにより、安全で快適な生活環境のあるまちにします	①道路ネットワーク整備 ②長寿命化・適正な維持管理 ③除雪体制の維持 ④上下水道施設の整備 ⑤公共交通の維持・利便性向上 ⑥ICTの活用推進	建設総務課	B 目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R1	1 主要道路改良の実施箇所数の増加 2 橋梁(15m以上)長寿命化修繕の実施箇所数の増加 3 除雪体制の維持のため除雪車両の計画的増強 4 水道施設の有収率向上 5 市内公共交通(バス)利用者数の増加 6 テレワーカー数の増加 ア 市外へ移動するための公共交通機関が確保されていると思う市民の割合	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ -	76 9 56 82.35 230,000 0 30.3	126 38 60 82.14 174,795 16 25.2	218 55 61 84.05 240,000 30 50	箇所 箇所 台 % 人 人 %	ストック ストック ストック - フロー ストック -	○ ○	

第2次郡上市総合計画前期基本計画(平成28年度～令和2年度) 郡上市行政点検外部評価結果一覧表

基本目標	基本方針 (目的)	目指す姿 (目標)	施策 (方策)	責任課	責任課による一次点検 (内部評価)の総合評価	外部評価による二次点検の評価 (一次点検結果に対する妥当性の評価-概要)	外部評価 実施年度	成果指標名 (目指す成果)	関連施策	現状値 (H26)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	単位	ストック フローの別	総合 戦略 KPI		
第3分野 支えあい助け合う 安心のまち 『健康・福祉』	(1)結婚から出産、子育てへの切れ目のない支援を充実します	結婚を希望する人が結婚でき、子どもを持ちたい人が安心して子どもを産み育てることができるような、官民の支援体制が整っています	①結婚支援の推進 ②妊娠・出産期にかかる母子への支援 ③子育て支援の充実 ④子育てと仕事の両立への支援	児童家庭課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	H29	1	マリアージュ郡上での結婚成立数の維持	①	6	2	6	組	フロー	
									2	不妊治療費助成事業の利用者数の維持	②	28 (H27)	27	28	人	フロー	
									3	妊婦の喫煙率の減少	②	0.3 (H27)	0.5	0.0	%	ー	
									4	子育てに関する不安や負担を感じる人の割合の減少	③	46.1	-	41.0	%	ー	
									5	子育てで交流の場を利用する人の増加	③	15,711	8,902	15,900	人	フロー	
									6	放課後児童クラブの利用割合の増加	③④	23.8	22.6	30.0	%	ー	
									7	岐阜県子育て支援エクセレント企業数の増加【再掲】	④	4 (H27)	7	9	社・団体	ストック	
(2)心身ともに健やかな暮らしの実現を目指します	市民一人ひとりがこころと体の健康意識を高め、生活習慣病を予防し健康寿命の延伸を図るために、自分の健康は自分で守る力をつけ、地域や関係機関、団体と連携し、ライフステージに応じた健康づくりを社会全体で行っています	①早期予防・早期発見の促進 ②地域ぐるみの健康づくりの推進 ③こころの健康づくりの推進 ④地域医療の確保・充実	健康課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R1	1	特定健診の受診率の向上	①②	55.4	57.5	65.0	%	ー	○	
								2	健康維持のために健康づくり活動に取組む人の割合の増加	②	54.3 (H27)	54.8	60.0	%	ー		
								3	相談窓口を知っている人の割合の増加	③	68.8	90.0	80.0	%	ー		
								4	休日夜間救急診療のうち不急患の割合の減少	④	12.6	8.3	10.0	%	ー		
								5	医療従事者の安定確保	④	167.8	-	200.0	人/人口10万人	ストック		
(3)生きがいを持ち、安心できる暮らしの実現を目指します	社会の中で居場所と役割を持ち、生きがいを持って暮らし続けられる高齢者や、必要な生活支援を受けながら安心して暮らし続けられる高齢者が増加し、誰もが充実した高齢期を地域で過ごすことができます	①生きがいづくりと社会参加の推進 ②地域ぐるみの介護予防の推進 ③生活支援・介護サービスの充実	高齢福祉課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	一部適正な評価が行われている	H30	1	趣味や生きがいのある人の割合の増加	①	76.8	-	90.0	%	ー		
								2	シルバー人材センターの会員数の増加	①	456	480	510	人	ストック	○	
								3	65歳以上高齢者数に占める要支援・要介護認定者数の割合の抑制	②	17.1	18.6	19.0	%	ー		
								4	認知症サポーター養成講座修了者数の増加	②	2,568	4,633	4,300	人	ストック	○	
								5	高齢者生活支援サポーターの数の増加	③	0	255	180	人	ストック	○	
								ア	老後の生活について不安や心配を感じる市民の割合	-	76.5	-	50.0	%	ー		
(4)住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します	ボランティア団体、NPO、社会福祉協議会、行政等の協働により福祉サービスが充実し、住民同士の支え合い、助け合いの仕組みが整った支援体制が構築されています	①地域ぐるみで支え合う福祉の充実 ②障がい者(児)福祉の充実	社会福祉課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R2	1	サロン活動実施自治会数の増加	①②	88	94	107	自治会	ストック		
								2	社会福祉協議会への地域福祉ボランティア登録者の増加	①②	2,215	1,957	2,400	人	ストック		
								3	福祉活動に関わったことがある市民の割合の増加	①②	53.7 (H27)	52.9	65.0	%	ー		
								4	障がい者が住みやすい環境が整っているという市民の割合の増加	①②	11.9 (H27)	12.7	13.0	%	ー		
								5	福祉就労から一般就労への移行者の増加	②	3 (H25)	11	21	人	ストック		
								6	福祉施設入所者の地域生活への移行者の増加	①②	0 (H25)	2	3	人	ストック		

第2次郡上市総合計画前期基本計画(平成28年度～令和2年度) 郡上市行政点検外部評価結果一覧表

基本目標	基本方針 (目的)	目指す姿 (目標)	施策 (方策)	責任課	責任課による一次点検 (内部評価)の総合評価	外部評価による二次点検の評価 (一次点検結果に対する妥当性の評価・概要)	外部評価 実施年度	成果指標名 (目指す成果)	関連施策	現状値 (H26)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	単位	ストック フローの別	総合 戦略 KPI	
第4分野 香り高い地域文化 と心豊かな人を育 むまち  『教育・文化・人づ くり』	(1)確かな学力と豊か な心をもった「郡上人」 を育てます	高い志をもち、感謝の心 と不屈の精神でひたむ きに努力する「凌霜精 神」＝「郡上魂」を継承 する「郡上人」を育てま す	①学校教育の充実 ②安心して学べる教育環 境づくり ③青少年の健全育成	学校教育課	B	目指す姿に向けて順 調であるが、一部努力 を要する	概ね適正な評価が 行われている	H30	郡上特別支援学校との合同研修会等の 現状維持	①	4	5	4	回	フロー	
									「郡上市の教育」実践の重点の達成度 調査である「教科指導」達成度の向上	①	3.2	3.2	3.3	点 (4点満点 中)	フロー	
									ふるさと宿泊体験学習実施校の増加	①	4	5	8	校	フロー	
									命の教育カリキュラム達成度の向上	②③	-	3.1	3.0	点 (4点満点 中)	フロー	
									老朽化に伴う公立小・中学校(4校7棟) の改修の促進	②	-	0	6	棟	ストック	
									「地域のおじさん・おばさん運動」登録者 数の増加	③	2,072	2,110	2,130	人	ストック	
(2)市民が地域文化に 触れる機会を広げます	市民の多様な文化活動 の発展と、歴史や文化 財の保護活用を進める ことで、ふるさと郡上の 魅力を次世代へ継承す ることが可能となる社会 を目指します	①文化活動の充実 ②伝統文化・芸能の継承 支援 ③文化財等の保護・活用	社会教育課	B	目指す姿に向けて順 調であるが、一部努力 を要する	概ね適正な評価が 行われている	R3	基本方針に示す「市民が地域文化に触れる機会」を広げるため、 責任課は文芸祭を通じて芸能活動や文芸作品創作の機会を創出 し、発表や展示等の場を提供している。昨年度はコロナ禍の影響に より発表等の機会が減るも、感染症対策を講じながら情報発信を進 めてきた。また、文化活動推進団体への支援による文化事業の継 続や、歴史・文化芸能・文化財の調査活動や保護・保存活動など次 世代継承への取組みが実施されているという実態を確認することが できた。これらの活動実績や成果をもとに、市は目指す姿に向けて 概ね順調であると評価している。一方で、市民アンケート調査の「日 頃から文化・芸術活動に参加する市民の割合」の結果は、下降の一 途をたどっており、文化活動等に関わらない市民が増えている傾向 を示しているにも関わらず、具体的な取組みや対策が調査からは読 み取れないなど課題も見受けられる。 外部評価委員会としては、このような実態と責任課の評価、また、 コロナ禍において活動も制限されるなかで、既存の施策を推進して いる市の取組みを総合的に確認し、市が行った評価は概ね適正であ ると評価した。 この分野は、文化全般を対象としており、歴史・文化の保存や継承 の観点では当然、市の支援は必要であるが、必ずしも古い文化のみ に固執してはいけないと感じる。地域文化や伝統文化には継承する 文化もあれば、若者などが自分たちで新たに創る文化という形もあ り、人それぞれで捉え方や観念、理解等も変わってくる。このため、 市民が日頃から思う文化・芸術活動の観念について整理、分析のう え、市としても何を重要視し、どのように市民(特に子どもたち)に伝 えていくか、文化における多様性も考察しながら、施策を推進されたい。	1 市文芸祭に参加する学校の割合の増加	①	60.0	62.0	70.0	%	-	
								文化イベントや発表機会の増加	①	4	2	6	回	フロー		
								歴史文化のデジタルアーカイブ化の促進	②③	20.0	47.0	50.0	%	ストック		
								文化財愛護標柱の設置の促進	③	60.0	71.8	75.0	%	ストック		
								伝統的建造物群保存地区内の修理・修 景実施件数の増加	③	14	48	46	件	ストック		
								史資料を調査・保存できる人材の増加	②③	2	5	8	人	ストック		
								日頃から進んで文化・芸術活動(伝統芸 能含む)に参加している市民の割合	-	17	12	-	%	-		
(3)生涯スポーツ活動 を推進します	スポーツに親しむ市民 が増加することにより、 健康で活力あるまちづく りを目指します	①生涯スポーツの振興 ②スポーツによる地域づく りの推進 ③スポーツ活動支援の推 進	スポーツ振興課	B	目指す姿に向けて順 調であるが、一部努力 を要する	概ね適正な評価が 行われている	R1	スポーツ庁が定めた第二期スポーツ基本計画では、スポーツとは 「身体を動かすという人間の本源的な欲求に応え、精神的充足をも たらすもの」と定義され、実際に「する」スポーツのほか、スポーツ観 戦のように「みる」ことや、選手などを応援し「ささえる」こともスポ ーツの意義とされている。郡上市では、教育方針に基づき「1市民1ス ポーツの推進」を目標に掲げ、様々な立場でスポーツに関与する市 民が増え、心身ともに健康で暮らしながら、スポーツによるつながり を活かしたまちの姿を将来像として描いている。これらの視点に立っ て市の評価をみると、スポーツイベントへの参加者やスポーツ施設の 利用者の増加から、スポーツ人口の裾野は広がっていること、また、 合宿などによるスポーツ交流人口の増加により、スポーツを通じたま ちの魅力を発信できていること、一方で、減少する競技スポーツ人 口を課題と受け止め、今後の展開として指導者育成や競技団体支 援等とともに、全国・国際レベル大会誘致を進め競技スポーツの魅 力向上を掲げていることから、外部評価委員会として責任課の評価 は、概ね適正であると評価した。 「観光立市郡上」実現のための取組みも含め、スポーツが果たす 役割は今後も拡大していくと考えられるが、市民の健康づくりや交流 のための「する」スポーツ活動がなおざりにならないよう、バランスを 持った取組みを推進されたい。	1 スポーツイベント参加者数の増加	①②	4,503	1,798	5,100	人	フロー	
								県民スポーツ大会での総合得点の維持	②③	53.0	-	53.0	点	フロー		
								スポーツ交流人口の増加	①②	4,173	4,219	4,590	人	フロー		
								少年スポーツ団体への加入率の向上	①③	65.1	58.7	68.5	%	-	○	
								体育施設の利用者数の増加	①②	435,092	277,008	440,000	人	フロー		
								郡上市体育協会構成員数の維持	②③	3,528	2,640	3,528	人	ストック		
(4)生涯学習の充実を 図り地域を担う人材育 成の機会を広げます	公民館を中心とした学 びの場へ参加する市民 が増え、その成果を活 かしながら地域で活躍 する市民が増加するこ とで、市民相互が学び合 い、つながりあう地域と なることを目指します	①公民館活動の充実 ②生涯学習の拡充 ③読書活動の推進	社会教育課	B	目指す姿に向けて順 調であるが、一部努力 を要する	一部適正な評価が 行われていない	R2	責任課は、公民館活動における「学び」の入り口であり、学びを通じ て「つながり」を広げる場である生涯学習講座の推進によって、そこ から知識や技術を得た受講者が講師となり、次の学習活動に生かすこ とを目的とした「市民アイデア講座」の定着を一定の成果と捉え、目 指す姿に向けて概ね順調と評価している。一方で、若年層の生涯学 習活動への関心や意欲が低く、読書活動向上の有効策が見いだせ ない現状を、今後一層の努力が必要な部分としている。 こうした市の評価は、講座や読書活動においては、指標の動向か ら、あるいは市民感覚として理解することができる。しかしながら、女 性や青年が集う団体活動の活性化に向けた取組みに関して、責任 課の説明は、社会教育団体としての「女性の会」や「青年団」を増加 させることに終始しており、外部評価委員会としては総合的な判断の もと、この部分に関する所見も含め、市の評価には一部適正でない 部分があるものと判断した。 地域づくりや社会課題解決に向けた活動を行う団体が多様化する 現在において、女性や若者に特化した団体活動のみを推進しようと する認識は、人材育成や担い手育成の観点から、必ずしも効果的 とは言えないと考えられる。むしろ、既存団体それぞれの特徴を連携 させ、まさに協働によってつながり合う地域づくりを進める視点が重要 である。今後の公民館活動や生涯学習活動においては、こうしたこと を一つの例として、学びと地域づくりの連携や、新たな社会環境下 での学びのあり方など、これまでの既成概念にとらわれないこと の施策や事業展開を実施されたい。	1 公民館利用者数の増加	①②	36,644	11,282	42,000	人	フロー	
								市民が講師を務める自発的な講座の増 加	①②	45	40	70	講座	フロー		
								女性や青年が集う団体活動の増加	①②	2	0	7	団体	ストック		
								児童一人当たり年間図書貸出数の増加	②③	26.5	20.7	27.0	冊	フロー	○	
								市民一人当たり年間図書貸出数の増加	②③	7.54	5.67	7.70	冊	フロー		
								市内で開催される生涯学習講座や公民 館講座等に参加している市民の割合	-	20.8 (H27)	15.7	-	%	-		

第2次郡上市総合計画前期基本計画(平成28年度～令和2年度) 郡上市行政点検外部評価結果一覧表

基本目標	基本方針 (目的)	目指す姿 (目標)	施策 (方策)	責任課	責任課による一次点検 (内部評価)の総合評価	外部評価による二次点検の評価 (一次点検結果に対する妥当性の評価・概要)	外部評価 実施年度	成果指標名 (目指す成果)	関連施策	現状値 (H26)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	単位	ストック フローの別	総合 戦略 KPI			
第4分野 香り高い地域文化 と心豊かな人を育 むまち  『教育・文化・人づ くり』	(5)郡上のこれまでと今 を学び、郡上のこれから を考え行動する「郡上 学」を推進します	地域の伝統や文化、歴 史が後継者に伝承さ れ、地域づくり活動も盛 んに行なわれています。 また、次代を担う子ども たちが郡上に住み続け たいという思いを持ち、 郡上を離れたとしても郡 上を思う心を持ち続けて います。	①総合的な郡上学の推進 ②「子どものための郡上 学」の実践	政策推進課	B	目指す姿に向けて順 調であるが、一部努力 を要する	概ね適正な評価が 行われている	郡上学を推進する手段の一つである「郡上かるた」は、小中学生を 中心として継続的に取り組まれている。これは、目指す姿である「地 域の伝統や文化、歴史が後継者に継承」されるための第一歩として 「郡上を知る」機会が拡充されていると捉えることができ、一定の成 果が現れていると考えられる。一方で、特に若い世代をはじめ市民 全般に郡上学が浸透しているとは考えにくいことから、課題として解 決していく必要がある。これらのことを総合すると、現段階における責 任課の評価は妥当であり、概ね適正であると評価できる。 但し、評価結果を踏まえた今後の展開に積極性が感じられず、特 に「総合的な郡上学の推進」施策においては、講座の実施以外に方 策が検討されていないことから、課題解決の具体的な手法について 乏しいと言わざるを得ない。目指す姿を実現するために、「知る」こと から「実践する」ための取組みを増やし、その中で既に郡上学を学ん だ「実践者」の積極的な活用に努められたい。	H29	1	郡上に誇りを感じる市民の割合の増加	①	53.9	54.0	66.0	%	－	
									2	20～40歳代の郡上学への参加率の増 加	①	13.2	－	20.0	%	－		
									3	市内で行われる郡上かるた大会の開催 数の増加	①②	7	－	12	回	フロー		
									4	地域行事に参加した児童の割合の増加 (小学6年生)	②	59.0	－	65.0	%	－	○	
									5	地域行事に参加した生徒の割合の増加 (中学3年生)	②	24.0	－	30.0	%	－	○	

第2次郡上市総合計画前期基本計画(平成28年度～令和2年度)\_郡上市行政点検外部評価結果一覧表

基本目標	基本方針 (目的)	目指す姿 (目標)	施策 (方策)	責任課	責任課による一次点検 (内部評価)の総合評価	外部評価による二次点検の評価 (一次点検結果に対する妥当性の評価-概要)	外部評価 実施年度	成果指標名 (目指す成果)	関連施策	現状値 (H26)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	単位	ストック フローの別	総合 戦略 KPI	
第5分野 市民と行政が協働でつくるまち 『自治・まちづくり』	(1)市民主体のまちづくりを支援します	自分たちの住むまちをもっと良くしようという流れが生まれ、郡上市全体や身近な地域を将来どのようにしていきたいかを考える市民が増え、それを実現するための市民協働によるまちづくり活動が活発に行われています	①住民自治の推進 ②市民協働の推進 ③市民活動の活性化	政策推進課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する 概ね適正な評価が行われている	H29	1	地域振興計画を作成した自治会数の増加	①	42	53	54	自治会	ストック	
								2	郡上市市民活動連絡協議会加入団体数の増加	②	33	29	39	団体	ストック	
								3	「GOOD郡上プロジェクト」への提案数の増加	②③	79	141	109	件	フロー	
								4	地域づくり活動、ボランティア、NPOに参加している又は参加したいと思う市民の割合の増加	③	36.2	33.6	40.0	%	—	
(2)誰もが尊重される地域社会を形成します	年齢、性別、国籍、障がいの有無などによる差別がなく、家庭、職場や学校、地域などあらゆる場面において、それぞれの個性と能力を十二分に発揮して活動し、誰もがその人らしいいきいきと暮らしています	①人権意識の高揚 ②男女共同参画の推進 ③多文化共生の推進	企画課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する 概ね適正な評価が行われている	R3	1	人権侵害の被害者意識の減少	①	11.1 (H27)	10.5	9.0	%	—		
							2	支援を要する児童ケースのうち翌年度改善がみられたケースの割合の増加	①	0	30.8	30.0	%	—		
							3	男女の権利が平等であると感じる市民の割合の増加	②	31.8 (H27)	29.6	40.0	%	—		
							4	国際友好協会会員及びボランティア数の増加	③	135	117	150	人	ストック		
							5	審議会等における女性委員の登用率の増加	②	35.5	34.2	40.0	%	—		
							6	DVの内容を理解している人の割合の増加	①	82.5 (H27)	88.3	85.0	%	—		
(3)交流・連携によるまちづくりを推進します	交流・連携により、交流・移住・定住人口が増加し、まちづくりが活発に行われることで、郡上市の魅力が増し、更なる交流・移住・定住人口の増加につながるサイクルの創出を目指します	①移住・定住の推進 ②都市交流の推進 ③教育機関等と連携したまちづくりの推進 ④自治体交流の推進	政策推進課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する 概ね適正な評価が行われている	H30	1	郡上市への定住者数の増加	①	18	745	120	人	ストック	○	
							2	郡上市への移住相談件数の増加	①	160	1142	1,200	件	ストック	○	
							3	郡上ファンクラブ「ふるさと郡上会」の会員数の増加	①	198	216	300	人	ストック		
							4	東京郡上人会の会員数の増加	②	82	252	250	人	ストック		
							5	市内のフィールドワークに参加した学生数の増加	③	82	6	120	人	フロー		
							6	「GOOD郡上プロジェクト」への提案数の増加【再掲】	③	79	141	109	件	フロー		
							7	自治体間交流事業の実施件数の増加	④	23	10	25	件	フロー		

第2次郡上市総合計画前期基本計画(平成28年度～令和2年度) 郡上市行政点検外部評価結果一覧表

基本目標	基本方針 (目的)	目指す姿 (目標)	施策 (方策)	責任課	責任課による一次点検 (内部評価)の総合評価	外部評価による二次点検の評価 (一次点検結果に対する妥当性の評価-概要)	外部評価 実施年度	成果指標名 (目指す成果)	関連施策	現状値 (H26)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	単位	ストック フローの別	総合 戦略 KPI									
第7分野 健全な行財政運営 を執行するまち 『行財政運営』	(1)市民にとって開かれた身近な市役所を目指します	個人情報の適正な管理のもと、親切で分かりやすい窓口対応ができるとともに、欲しい情報が容易に素早く手に入られる、信頼され身近に感じられる市役所を目指します	①市民サービスの向上 ②広報・広聴活動の推進 ③市民情報の適正管理の徹底	市民課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R2	1	市民サービスに関する説明に不安を感じず、内容を理解できる市民の増加	①	88.8 (H27)	82.1	95.0	%	—								
									2	証明書の時間外(休日・夜間)交付制度の認知度の向上	①	-	-	80.0	%	—								
									3	広報活動に対する市民満足度の向上	②	67.9 (H27)	79.0	70.0	%	—								
									4	市政懇談会等への参加人数の増加	②	535 (H27)	126	640	人	フロー								
									5	セキュリティインシデント発生 の抑止	③	0 (H27)	0	0	件	フロー								
	(2)成果を重視する効果的かつ効果的な行財政運営を図ります	限られた行政資源(ヒト・モノ・カネ)の中で、常に工夫しながら成果を追求し、市民にとって必要なサービスが持続的に提供されています	①職員の意識改革と人材育成の推進 ②組織機構改革・職員定数適正化 ③堅実な行財政運営 ④公共施設等の適正な管理	企画課	B	目指す姿に向けて順調であるが、一部努力を要する	概ね適正な評価が行われている	R1	1	派遣研修を受講した職員数の維持	①②	290	309	300	人	フロー								
									2	定員適正化計画に基づく職員定数の削減	①②	891	847	862	人	ストック								
									3	市債残高の減少	③④	387	313	311	億円	ストック								
									4	実質公債費比率の抑制(16%未満)	③④	15.0	12.4	15.4	%	—								
									5	民間譲渡、集約化、複合化等を行った公共施設数の増加	③④	-	15	24	施設	ストック								
									6	市税収納率の向上	③	92.59 (H27)	94.25	93.33	%	—								